脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名

趣旨

　東京電力福島第一原子力発電所での連続爆発、炉心溶融（メルトダウン）事故によって、海も大気も大地も汚染され、これから被曝者が大量にでることが予想されます。

　わたしたちは、広島、長崎被爆者の問題を未解決のまま、原発の被害者であり、加害者であるという立場にたたされました。

　いまの子どもたちばかりか、まだ生まれてこない子どもたちにも、計り知れない悪影響を与えるとの不安に駆られています。人間は核とは共存できないのです。

　父も母もきょうだいも、幼い子たちになにを食べさせ、どこへ避難させるべきか悩んでいます。答えはありません。わたしたちは未来の命のために、自然を傷つけ、エネルギーをあさって浪費する生活を見直し、あらゆる生物と共存する、「持続可能で平和な社会」を希求します。

　まず、原発廃止に向けて政治のカジを切り、核エネルギー政策からの大転換を強く訴え、以下のことを要請します。

要請事項

１．原子力発電所の新規計画を中止し、浜岡をはじめとした、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を実施することを求めます。

２．もっとも危険なプルトニウムを利用する、高速増殖炉「もんじゅ」および核燃料再処理工場を運転せず、廃棄することを求めます。

３．省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えた、エネルギー政策への転換を早急に始めることを求めます。

以上

脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名

衆議院議長　　大島理森　様

参議院議長　　伊達忠一　様

内閣総理大臣　安倍晋三　様

請願者

|  |  |
| --- | --- |
| 名　前 | 住　所 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 呼びかけ団体／呼びかけ人 | 取り扱い団体 |
| 「さようなら原発」一千万署名　市民の会呼びかけ人　内橋克人　大江健三郎　落合恵子鎌田慧　　坂本龍一　　澤地久枝　　　　　　瀬戸内寂聴　〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台3-2-11連合会館1階　原水禁気付電話03-5289-8224　FAX03-5289-8223 |  |

＊送付先　　上記の呼びかけ団体あてに、署名の原本を送ってください。（コピーやFAXは不可です。）

＊署名を送っていただく際には、総署名人数が分かるメモを付けてください。

＊いただいた署名は、政府ならびに国会へ提出する以外の目的では、使用いたしません。